



2023年11月24日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ユークス
(コード番号： 4334 東証スタンダード市場)
代 表 者 名 代表取締役社長 谷 口 行 規
問 合 せ 先 取締役管理本部長 橋 木 孝 志
電 話 番 号 0 7 2 (2 2 4) 5 1 5 5 (代表)

特別損失の計上、業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年1月期第3四半期において、下記のとおり特別損失(減損損失)を計上するとともに、2023年3月10日に公表した2024年1月期(2023年2月1日～2024年1月31日)の業績予想および期末配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

2021年1月よりパブリッシング事業において開発を行ってきたデジタルカードゲーム「DC デュアルフォース」は、数度のゲームデザインのブラッシュアップを経て2023年7月15日からオープンベータテストを開始しました。

しかしながら、オープンベータテスト開始時から想定よりも不具合が多いことが判明、急遽ソフトウェアの品質向上に注力した結果、大半の不具合の修正が進んだため、8月31日には自社サイトでリリースを行い、10月18日にはゲームプラットフォーム Steam、Epic Games Storeでも追加リリースをいたしました。

リリース後、月額課金ユーザ向けの毎週のコミックの追加や、イベント毎のカードセット追加により、多数の不具合が新たに発生したため、米国の開発会社と対策について幾度も協議を行い、日本側でも対策に人員を投入いたしました。不具合は解消に向かって推移しておりますが、DAU(Daily Active Users : 1日当たりのユーザ数)や売上高が想定を大きく下回り、タイトル運営は大幅な赤字となっております。また、広告宣伝は、費用対効果の計測と広告の最適化を行いながら小規模に行っていました。1日当たり広告表示回数(約200万～300万回)、およびそのクリック回数(1万～2万回)に対するダウンロード数から1人あたりのユーザ獲得にかかる広告費が想定と大きく乖離しているため、広告費追加による費用対効果が望めない状況となっており、短期間での黒字化や、将来における初期開発費用の回収可能性も非常に低いと判断せざるを得ない状況となりました。そこで、これ以上の赤字継続を早期に止めるため、今後のサービスについて早急に検討するとともに、関連する資産について減損処理を行うことを決定するに至りました。

以上の理由により、「DC デュアルフォース」に関連する資産を減損処理し、特別損失1,655百万円を計上することを本日付の取締役会で決議いたしました。

2. 2024年1月期連結業績予想数値の修正（2023年2月1日～2024年1月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	7,923	1,615	1,622	1,192	141.47円
今回修正予想（B）	4,153	179	283	△1,425	△169.73円
増減額（B－A）	△3,769	△1,436	△1,338	△2,618	－
増減率（％）	△47.6	△88.9	△82.5	△219.5	－
（ご参考） 前年実績（2023年1月期）	4,299	948	1,092	883	103.40円

3. 業績予想修正の理由

2024年1月期第3四半期において、上記「1. 特別損失の計上」に記載の特別損失を計上すること、パブリッシング事業で見込んでいた売上高・利益の減少、その他の事業の売上高・利益ならびに為替レートの見直しを反映した結果、2023年3月10日に公表した2024年1月期通期連結業績予想を上記のとおり修正いたしました。

4. 配当予想の修正

2024年1月期期末配当予想の修正内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2023年3月10日発表)	－	0円00銭	－	42円00銭	42円00銭
今回修正予想	－	－	－	10円00銭	10円00銭
当期実績	－	0円00銭	－		
前期実績 (2023年1月期)	－	0円00銭	－	30円00銭	30円00銭

5. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付け、将来の事業展開と事業の特性を考慮した内部留保等を勘案しながら、安定した配当を維持しつつも業績に応じて株主の皆様に対する利益還元を行っていくことを基本方針として考えております。

配当額につきましては、連結配当性向30%を目安に決定することとし、急激な経営環境の変化により著しく業績が低迷するような場合を除き、1株当たり年間10円を配当の下限水準としております。

この方針にもとづき検討した結果、株主の皆様には誠に遺憾ではございますが、2024年1月期の期末配当予想を42円から10円に修正させていただきます。

6. 経営責任について

通期業績予想の修正および業績状況を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、下記のとおり役員は月額報酬の一部を自主返納することとしました。

対象者 : 代表取締役社長、業務執行取締役、監査役

減額率 : 月額報酬の50%~10%を自主返納

対象期間 : 2023年11月~2024年1月(3ヶ月)

7. 再発防止について

パブリッシング事業における年間投資金額は、当面の間は年度毎にパブリッシング事業を除いた全社年間営業利益予想額を勘案して上限金額を設けます。また、経営企画室を中心に新設する投資委員会において、案件毎に開発進捗状況のモニタリングおよび予実管理の徹底を行ってまいります。また、ソフトウェア品質を担保するために品質保証部門の強化を行い、リスクを極小化できるように進めてまいります。

8. 組織体制変更等について

パブリッシング事業については、組織体制の抜本的な見直しを実施するとともに、ゲームソフト、遊技機の受託開発や、XR等の各事業についても、成長性を重視した経営戦略の策定と、全社での徹底したコスト管理を進めてまいります。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上